●レッスン申込から開始までの流れ

- 1. 対象者に「オンラインレッスン」のお知らせをする
- 2. オンラインレッスンの申込方法
- 3. オンラインの準備
 - ♪ 使用する機材の確認
 - ♪ 利用するアプリの準備
 - ♪ レッスンに使う準備
- 4. オンラインレッスン開始
- 5. オンラインレッスン実施報告

1. 「オンラインレッスン」のお知らせをする

- ・生徒へレッスン再開のお知らせを教室受付と協力して行ってください。 レッスンに不安な方や諸事情で教室に通えない方に「オンラインレッスン」をお知らせ
- ・講師は希望する生徒とレッスン日、時間の相談を進めながら申込方法を生徒へ伝える。生徒はサイトからQRコードまたはFAX送付のチラシからQRコードで申込。
- ・講師は教室でのリアルレッスンをしながら、対象者のオンラインレッスンも実施する。 通常のレッスン時間でオンライン出来ない時は、教室受付と相談の上、教室を予約する。 教室でオンライン出来ない時は、別の会場またはご自宅での利用をご検討ください。

2. 「オンラインレッスン」の申込方法

- ・生徒は、伊藤楽器のホームページまたは伊藤楽器アプリからオンラインレッスンのサイトにアクセスして申込チラシを表示、チラシ内のURLまたはQRコードを読み取り申込します。
- ・教室受付または講師からお知らせのチラシをメールまたはFAXで送付してもらい、チラシ内の URLまたはQRコードを読み取り申込(オンラインアト・バイス同様)も出来ます。
- ・生徒からの申込を担当講師へメールしますので、ヤマハ生徒は受講コースなど間違え無いか 確認の上了承返信ください。確認後、生徒をオンラインレッスンに登録変更致します。
- ・申込締切は毎月前月19日までです。但し、6月から開始の方のみ6/19までの対応とします。
- ・生徒は1度申込めばオンライン終了連絡が来るまで、そのまま継続扱いとなります。
- *生徒の受講料は通常レッスン同様口座引落しで頂戴致します。但し、お預かりしているレッスン料などがある方はそちらを充当します。

尚、預かり金額が残る場合や不足する場合は、差額分を7月分で調整の上、7/8に引落しで頂戴致します。

3. オンラインの準備

♪ 使用する機材の確認

- ・スマートフォン、タブレット、ノートパソコンなどを各自用意 教室を利用される場合でも使用する機材は各自ご用意ください。 一部教室(ADSL回線)にノートPCを用意する予定です。可能な範囲でご利用ください。
- ・Wi-Fi環境の確認

モバイル機器を利用の際は、講師・生徒ともWi-Fi利用をお勧めします。 4G通信(Wi-Fiなし)でも可能ですが、通信料は利用者負担となりますのでご注意ください。

♪ 利用するアプリの準備

・オンラインには専用のアプリ(PCにはソフト)が必要です。 代表的なものに、Line、zoom、skyp、FaceTime (iPhone同士)などがあります。 どれを利用されるかは、生徒と相談してお決め頂いて結構です。

【特徴】

F 1 4 12 4						
アプリ	料金	アカウント	30分(約)	開始連絡	録画	特徴
ZOOM	無料	メール	150MB	メール	0	生徒はアカウントの登録不要
LINE	無料	TELorメール	150MB	TEL	×	利用者が多いので始めやすい
Skype	無料	TELorメール	1G	TELorメール	×	講師・生徒ともアカウント取得が必要
FaceTime	無料	TELorメール	1G	TELorメール	×	映像は良いけどiOSでないと使えない

※導入例としてzoomの利用方法を「オンラインアドバイス」開始時に掲載しております。

♪ レッスンに使う準備

- ・レッスン場所でアプリが利用出来るか確認。音声と映像の状態はご利用の環境および双方の端末により違いがあります。
- ・ご家族や知り合いの先生どうしで一度テストが出来ると理解が深まるので良いと思います。
- ・スマホ、タブレットはスタンドに設置した方が使い勝手が良いです。(センターは譜面台用意)
- ※ネットでzoomの使い方やzoomでピアノレッスンで検索すると参考になるページがあります。

4. オンラインレッスン開始

- ・1回のレッスン内容は先生方におまかせしますが、普段のレッスンと同じようにするのは難しいです。練習の仕方を伝え、その場で何回かチャレンジさせたり、新しい事を足したりしながら、練習の注意点を伝え、モチベーションアップにつなげてください。
- ・お子様のレッスンには保護者の協力が必要です。レッスン中に使用中のスマホにメールや電話があるかも知れませんが、レッスンを優先していただくようお願いしておいてください。
- ・レッスンの間、保護者がスマホをずっと持ったままでいるのは大変です。生徒の演奏する姿と 鍵盤が見える位置にカメラを固定してもらえるようにお願いしておきましょう。 自撮り棒やカメラの三脚など代用できるもので工夫してもらってください。
- * あらかじめ生徒から楽譜の写真を送ってもらったり、宿題を出しておいたりして、事前準備をしておくと、当日の指導ポイントがはっきりして進めやすくなります。
- * zoomやLINEなど利用するアプリによっては音や映像に少しタイムラグが生じますので、会話を する時など、同時発話にならないようゆっく進めましょう。
- ・ 最後に本日の練習を振り返り、注意ポイントや宿題を生徒に伝え、ノートに書き込んでもらうなどしてください。 家庭学習したワークや宿題などは、一緒に○付けする時間を作るなどして、必ずほめて終わり、次のレッスンを楽しみにしてもらえるように工夫しましょう。

5. オンラインレッスン実施報告

- ・レッスンの実施報告は不要ですが、通常のレッスン同様出席状況を控えておいてください。
- ・生徒がオンラインレッスンを終了する際は、その後の対応(教室に来る、休会、退会等)をお知らせください。休・退会届提出を含め変更の締切は毎月19日です。
- 講師への初回謝礼支払いは6月29日(月)となります。以降当月末28日です。

ご不明な点は音教までお問合せください。

TEL047-466-0111、メールonkyo@itogakki.co.jp